



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1
www.aioinissaydowa.co.jp**ADテレマイレージの寄付先に「令和6年能登半島地震災害義援金」を追加**

2024年1月10日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、テレマティクス自動車保険の安全運転促進ポイントプログラム「ADテレマイレージ」の寄付先に「令和6年能登半島地震災害義援金（日本赤十字社）」※を1月5日に追加しました。

※ 日本赤十字社「令和6年能登半島地震災害義援金」HPはこちら (<https://www.jrc.or.jp/contribute/help/20240104/>)

1. 背景

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、石川県、富山県、福井県、新潟県の4県を中心に、各地で甚大な被害が発生しています。また、被災地は地震による建物の倒壊・インフラ被害などに加えて厳しい冬の寒さにも直面しており、早急な支援が必要となっています。

こうした状況を受け、今般、「ADテレマイレージ」の寄付先に「令和6年能登半島地震災害義援金（日本赤十字社）」を追加することとしました。

2. ADテレマイレージについて

ADテレマイレージは当社のテレマティクス自動車保険のご契約者さまが安全運転に取り組むことでポイントが貯まるサービスです。貯まったポイントは各種団体を支援する寄付にも活用いただけるため、テレマティクス自動車保険にご加入のお客さまは、専用サイト内を通じて被災地の方々の生活を支援することができます。

「ADテレマイレージ」を通じた救援金・義援金の寄付実績として、これまで延べ約3,000名の方に、「ウクライナ人道危機救援金（日本赤十字社）」や「2023年トルコ・シリア地震救援金（日本赤十字社）」「2023年アメリカ・ハワイ火災救援金（日本赤十字社）」などへの寄付にご協力いただきました。

**3. 今後について**

当社は、お客さま一人ひとりの安全運転により地域・社会の未来を変えるテレマティクス自動車保険のサービスである「ADテレマイレージ」を通じて、引き続き被災地の復興支援に取り組んでいきます。

<「お客さまと地域・社会」双方の安心につながるテレマティクス自動車保険>



以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



当社は、「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会・地域課題の解決に資する商品・サービスをご提供しております。この考え方・コンセプトを「CSV×DX」（シーエスブイ バイ ディーエックス）というキーワードのもと展開し、幅広い商品・サービスで実現していきます。

